

●地域会だより●

川島地域会令和4年度の活動を振り返って

川島地域会長 松下 誠

建築士会の会員のみなさんこんにちは、もう2月になります。新年あけましておめでとうございます。早いもので、令和4年度もあと3か月ほどとなりました。という事で川島地域会の今年度の活動を報告させていただきます。

●川島地域会総会 5月22日 青柳

新型コロナの感染状況も減少方向だったので、久しぶりに18名と多く？(ここ2、3年は委任状の参加が多く10名前後)の参加で懇親会も行いました。

●川島地域会建築と文化を考える会

6月21日 6月29日 7月29日 11月22日



長らく建築研究会や地域貢献活動を実施していませんでしたが、川島地域会会員の千葉氏の阿波まちかど2022年5月号投稿、「吉野川市の風景」をきっかけに、もう一度吉野川市現存の歴史的建築物と文化を見直そうと発足しました。また、その

研究の過程で吉野川市市民提案型まちづくり推進事業の応募へも取り組みましたが、8月末締切りだったため2か月の準備期間では厳しく、次年度以降の応募を目指す事にしました。

●川島地域会親睦ゴルフ大会 6月3日

Jクラシックゴルフクラブで8名の参加でした。天気は最高でした。

●川島地域会建築視察旅行 8月21日

3年ぶりに企画した建築視察旅行は、高知県梶原町方面に行ってきました。大型バスで多くの参加者を期待していましたが、オミクロン株によるコロナの感染が影響し10名の参加でした。見学のメインは3か所で、幕末の志士坂本龍馬が脱藩の時に通った維新脱藩の道、三嶋神社、隈研吾氏の木造建築物。特に新国立競技場の建築デザインに携わった、隈研吾氏の作品である梶原町総合庁舎や雲の上ギャラリーは圧巻でした。おまけ？で帰りに高知市内のひろめ市場に立寄り、本場のかつおのたたきを堪能しました。



●川島地域会新年会 1月15日

昨年同様、青柳で10名の参加で行いました。今年度は、少し新型コロナの影響も収まった時期があり、また、ワクチン接種も進み昨年度よりは充実した地域会活ができたのではないかと思います。しかし、まだまだコロナ前の活動内容には程遠く、会員減少などの問題も多く残っています。今後も地域会会員と協力し合って、地域会の活性化に努めていきたいと思っています。



●あなたが出番●

集落めぐり

美馬地域会 大久保 なつみ

はじめまして、なる建築設計室の大久保なつみと申します。建築士会に入会させていただいてから数か月でのご指名で、緊張しながら原稿を書いています。拙文ではございますが、お読みいただくと幸いです。

少しだけ自己紹介をさせて下さい。建築の学校を卒業後、他県の設計事務所にて建築設計の仕事をしていました。出産を機に、子育てをするなら徳島でしたいとの思いから、地元をつるぎ町（旧半田町）に戻り、昨年より夫と共に設計事務所を始めました。仕事と初めての子育てで慌ただしくあつという間に過ぎていく毎日ですが、周りのみなさんに助けていただきながら、楽しんで過ごしています。

そんな私が楽しみにしていることが集落めぐりです。きっかけは、新型コロナウイルス感染症の流行で気軽に外食や、人の多い場所への外出ができなくなったことです。元々集落や古民家に興味があった私は、休日に家族と旧半田町の集落（主に山間部）をめぐることになりました。集落めぐりは、まず行き先の集落の確認作業から始まります。平成元年に旧半田町の商工会から発行された電話帳（地図に平成元年時点で存在した集落名と、住民の方のお名前が詳細に記載されている）で、平成元年時点での住民数や建物の位置を把握し、『この道は狭いかな？』『ここは今行っても危険じゃないかな』などの話し合いを事前におきます。その後、実際に現地へ行って現況と見比べ、現在までの変容を確認し、また平成元年時点でのその集落の様子や、生活を想像して楽しんでいます。

実際にめぐってみて確認できたのは、平成元年には、たくさんの民家があった集落も現在はその多くが空き家となっているということと、反対に想像よりまだまだ多くの方が住まわられていて活気を感じる集落もあるということでした。そして、集落自体がなくなっている「消滅集落」もありました。

集落変容の情報は、帰宅した後インターネットで検索したり、図書館の本で調べたりしています。消滅集落になる原因は住民の方が高齢になって集落がなくなるところが大半のようです。数は少ないですが、稀に平地への集団移住により消滅集落になった場所もあるそうです。消滅集落は、建物があった場所に植林がされており、森に返っているように思わせる場所もありました。文献や、インターネットで昔の写真を見つけると、その度に現況との違いに驚き、建物を建て人が生活していくことが、こんなにも周りの環境に影響を与え、雰囲気を変え

る（変えてしまう）ということ改めて感じさせられました。少しではありますが、建築のお仕事に携わる者として身の引き締まる思いがしています。

昨年末12月30日の徳島新聞にこのような記事がありました。『徳島県内で過疎地域とされた14市町村で、過去17年間に居住者がいなくなった「消滅集落」が7市町村35地域に上ることが徳島新聞の調査で分かった。このうち4割は直近3年以内に消滅したとされ、県人口が2023年に70万人を割る徳島県で人口減少が加速している状況を物語った。65歳以上の高齢者が住民の半数以上を占める「限界集落」は全1977地区の53.7%に当たる1061地区あり、10市町村の122地区が「将来消滅の恐れ」とされた。』（徳島新聞引用）

この記事を読み、徳島県内で、ここ数年急速に集落が消滅しており、私がめぐった集落を含め、将来消滅の恐れがあるとされる地区が数多くあることが分かりました。集落が消滅すること自体は、寂しく、無くならないでほしいと思います。その反面、集落をめぐってみて、人の住む場所が生活の変化に合わせて変わっていくということは自然なことのようにも感じました。

いろいろと思いのままに書いてしまいましたが、これからは集落の在り方について考えながら、つるぎ町内外の集落めぐりを気ままに続けようと思います。そして今後は何かの形で記録を残していけたらと考えています。

集落めぐりでは、他にも住民の方とお話したり、休校になっている学校を見学したり、山の景色を見ながら珈琲を飲んだりと楽しみがたくさんあります。みなさまも身近な場所の集落めぐり、いかがでしょうか。



山間部より旧半田町下尾尻集落を見る

●行政だよりー徳島市●

「既存木造住宅耐震改修工事の補助募集」のご案内

住まいのスマート化と併せて行う耐震改修工事への補助を、現在募集しています。耐震改修の依頼を受けている施工者等の方は依頼者(所有者)と協議し申請してください。

補助要件等は市ホームページをご覧ください。

募集戸数 3戸(先着)
締め切り 2月末まで



問合せ先 徳島市 建築指導課
電話 088-621-5272

●士会だよりー徳島地域会●

「あきやdeマルシェ」開催のご案内

空き家は全国的に問題になっています。徳島においても例外ではありません。家やまちづくりに携わる建築士として何かできないか?そこで、「街歩きしながらまちの魅力を再発見してもらう」をコンセプトに、空き店舗を活用したハンドメイド作家さんたちのお店(30店)巡り「あきやdeマルシェ」を開催します。

日時: 2月25日(土)、26日(日) 10時~16時
会場: 徳島市元町2丁目14 新町橋ビル2階
徳島市新町橋1丁目7 さくらまビル
徳島市両国本町2丁目21 浜田ふとん店

■同時開催

○あきや巡りスタンプラリー

3会場スタンプを押して開催中に「まちの縁が輪」に最終日の16時30分までに提出すると抽選で旅行券等をプレゼント

- 特等: 旅行券 5万円(1名)
 - 1等: 牛肉セット 1万円相当(1名)
 - 2等: Amazonギフトカード 5千円(2名)
 - 3等: クオカード 2千円(5名)
- 他にもプレゼントを用意しています

※スタンプラリー応募シートは各会場、まちの縁が輪でも当日配付します。

■男女参画委員会プロデュース

○畳でおもてなしプロジェクト

(ミニ畳作成ワークショップと畳素材の展示)

お好みの畳表と縁を選んでオリジナルのミニ畳(20センチ×20センチ)を作りませんか(作った畳は持ち帰り可)。また、畳素材の体感コーナー(見て、触って、乗って)を開催します。

日時: 2月26日(日) 10時~16時
会場: まちの縁が輪(徳島市幸町1丁目43 SATOビル)
料金: 無料
問合せ先: 徳島地域会 電話088-653-7570

●士会だよりー男女参画委員会●

男女参画委員会パネル展開催中
(まちの縁が輪にて ~2/28)

■魅力ある和の空間

「和」の良さがますます見直されている昨今、建築士目線でセレクトした徳島県内で見学可能な「和の空間」をご紹介します。

■中四国ブロック9県の女性建築士の活動紹介

各県に女性委員会(女性部会)が発足して30年余となります。その中で、徳島県では5年前に男女参画委員会に改組しました。今後、誰もが参加しやすい「建築士会」にするにはどうしていったらいいのか、改めて考える場にできればと思います。

展示期間中はサードプレイスとして利用可能です。お茶も無料提供されますので、お気軽にお立ち寄りください。

店舗/工場・倉庫内の昇降をサポート

荷物用エレベーター マルチペアー

製造から販売・メンテナンスまで
自社一貫で行う
総合エレベーターメーカーです。

- ・荷物用エレベーター
- ・小荷物専用昇降機 など

本社: 大阪市西区京町堀1-12-20
TEL: 0120-07-0570
HP: www.kumalift.co.jp

令和4年度 1級建築士 設計製図試験

徳島県
合格者
占有率

No.1

3年連続
1位

55.6%

徳島県合格者9名中/当学院当年度受講生5名
※合格者数は(公財)建築技術教育普及センター発表による。(令和4年12月26日現在)

学生/元受講生/提携企業社員/他講習生対象 受験生応援キャンペーンがスタート

詳細はコチラ

合格実績No.1の総合資格学院が
受講料を大幅に割引します

総合資格学院

Twitter ⇒ @shikaku_sogo LINE ⇒ 総合資格学院 Facebook ⇒ 「総合資格 fb」で検索
※メールサイト www.shikaku.co.jp (総合資格) (後援) コーポレートサイト www.sogoshikaku.co.jp

徳島校

TEL: 088-657-7361

※次回編集会議は 令和5年2月20日(月)

編集後記

- ・わが家の耐震改修が12月に完了しました。士会の応急危険度判定チームによる熊本地震の報告会で耐震改修の必要性を痛感したことがきっかけでした。メンバーに感謝。(ノーリツ号)
- ・感謝感謝、元気に生きてます。(ちりめん)
- ・元気ですが首が痛い。(ぺべい)
- ・私は手首が痛い。(ひとはたうさぎ)
- ・イタイのイタイの飛んでいけ。(耐西)

建築士会本部行事

令和5年2月	令和5年3月
3日(金) 中国四国ブロック会長会議 (岡山県)	8日(木) 建築相談 (士会会議室)
6日(月)~7日(火) 全国建築士会職員会議 (東京都)	22日(木) 建築相談 (士会会議室)
8日(水) 建築相談 (士会会議室)	
22日(水) 建築相談 (士会会議室)	

※ 木造住宅耐震相談は、平日の午後1時から午後4時まで実施しています。

※ 住宅相談は第2・第4水曜日の午後1時・2時・3時(相談時間は1時間以内)に実施しています(要予約)。

発行所

公益社団法人 徳島県建築士会

〒770-0931 徳島市富田浜2丁目10番地
建設センター5F

[TEL] 088-653-7570 [FAX] 088-624-1710